



認証番号 30

社会福祉法人 えびの明友会

■所在地／えびの市大字原田1403番地27

■業種／福祉

■代表者／理事長 桑原 健悟

次世代の未来に希望が持てる 職場づくりを目指す

女性の育休取得率

100%

男性の育休取得率

66%

休暇制度の見直しやシフト勤務の希望休取り入れにより、仕事とプライベートの充実に繋げている。またシステムを積極的に導入し、サービスの質の向上や業務効率化を図っている。



Q 取り組むきっかけは？

介護現場での慢性的な人手不足を今後どう解消したらよいのか、という事から始まりました。「『未来』次世代の未来に希望が持てる職場づくりをします」と掲げた法人理念を形にするため、現在勤務する職員が働きやすく、仕事と生活の両立ができ、どの世代の職員にも働き続けやすい職場環境づくりを進めることにしました。『働きやすい職場』として認められ、当法人で働いてみようという仲間が増えてくれる事を期待しています。



Q 取組の成果は？

休暇制度の見直しを行ったことにより、連続休暇を年間計画として取り入れ、職員一人一人が平等に気兼ねなく休暇を取れるようになりました。また勤務シフトの作成前には、子供の行事やリフレッシュ休暇等の申し出を受け付けています。「休む時はしっかり休む、仕事をする時は集中してやる」と、オンオフのメリハリをつけることで、仕事とプライベートの充実に繋げています。

育児休業から復帰する職員には、休業中の情報提供や復帰前の面談実施、勤務調整等を行い、復帰の不安を解消しています。

Q 取組の内容は？

「職員の心身の充実が仕事の充実に繋がる」という考えのもと、バースデー休暇やリフレッシュ休暇を取り入れました。男性が育児休業を取得しやすい職場環境づくりにも努めています。

また、見守り機器やタブレット機器を積極的に導入し、介護サービスの質の向上及び業務効率化を進めており、職員がゆとりを持って仕事ができるよう工夫しています。

新人教育については、座学(eラーニング)と実践を交えて専任の担当者を設け、専門知識の習得やコミュニケーションの方法など時間をかけて指導しています。

Q 今後の取組について

認証取得に取り組んだことにより、職場としてよい部分をもっと職員に発信、周知していく事の重要性を再認識する機会を得られたと思います。

同時に実績のない項目に関して、今後必要な改善事項等を改めて確認し、目標を立て進める準備をすることができました。子育て世代のみならず、全ての職員が生き生きと働き続けることのできる環境づくりに取り組んでいきたいと思っています。



VOICE

【従業員の声】

入社して2人出産し育児休業を取得しました。長い間子供と向き合える充実した時間を過ごせて育児に専念する事が出来ました。復帰後は定期的に面談を行い勤務時間調整など、仕事と育児を両立できるようサポートして頂き、とても働きやすい職場です。(20代・女性)

妻の出産時と子供が9ヶ月になった時に2度育児休業を取得しました。男性の育児休業は難しいと考えていましたが、上司に相談したところ快く受け入れていただき感謝しています。(30代・男性)

【代表者の声】

理事長 桑原 健悟

社会福祉法人えびの明友会は、医療法人相愛会桑原記念病院を母体とした3法人13施設を運営する相愛グループの1法人です。医療・介護・福祉の各施設と密に情報交換を行い、法人独自のサービスの創造と提供を通じてご利用者様やご家族からのニーズを汲み取りながら、より良いサービスの提供を目指しています。

そのためにも、全ての職員が働きやすい職場環境を構築し、心身ともに充実が図れる様に法人として取り組んでいます。

